様式３(2020.06改)

作成日　令和　2年　8月　13日

# 外部評価軽減要件確認票

| 事業所番号 | 2394700039 |
|---|---|
| 事業所名 | グループホーム いわくらの泉 |

【重点項目への取組状況】

| | | 評価 |
|---|---|---|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２） | |
| | 町内会に加入し、区長や回覧板から情報を得ている。新型コロナウィルス感染症予防対策の一環として地域の清掃活動や行事の参加、交流などの機会は減っているが、行事のポスターを貼ったり地域清掃日に合わせてホームの草刈りなどをしている。桜祭りや盆踊り、外食レク、お楽しみボランティア来訪など地域との交流を忘れない様に掲示物みたり思い出話をしたりをしたり、車で公園や地域散策をしたりしている。敷地内に自販機を設置して地域の輪づくりの場の提供や駐車場の一部を貸し出して地域に貢献できる施設づくりを目指している。季節野菜など畑の方々からの御裾分けもある。 | ○ |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３） | |
| | 家族代表、区長、民生委員、包括支援センターや市職員の参加を得て年6回実施しているが、新型コロナウィルス感染症予防対策の一環として2月からは書面での会議開催を実施している。運営状況や活動内容、議題などを議事録として発送し、事前に地域や家族、行政から意見や質疑応答を聴取して再度議事録をまとめ郵送をしている。ワクチン等予防接種が可能になり会議が開催できるまで、家族や地域との情報のパイプが途切れないよう継続をしていく予定である。会議内容を職員で共有し、サービスの向上に活かしている。 | ○ |
| 重点項目③ | 市町村との連携（外部評価項目：４） | |
| | 運営推進会議に市の担当者が毎回参加し情報やアドバイスを得ているが、2月からは書面での会議開催を実施している。申請の代行業務などで役所へ出向き報告や相談、サービスの内容などを伝え良好な協力関係を築いている。「のんぼりネット」に登録しいるためネットを活用し、必要に応じて連絡を取り指導や助言を得ている。作品展の出展や介護相談員の巡回等は市と協議し見合わせの方向にしている。行政や会社と協議や連携を図りながら、将来的な展望として介護のICT化の腹案を保有している。 | ○ |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６） | |
| | 入居者からは日々の関わりの中から思いを聞いている。意見や要望などは、申し送りノートに記録してミーティングで検討して情報を共有し運営に反映させている。家族とは、アンケートや面会時、行事の折に意見や要望を聞き、ケアや業務改善に役立てている。新型コロナ感染症の影響で2月からの面会制限時には電話や手紙などで綿密な交流を図り意向を反映させている。緊急事態宣言解除後には、環境を整え玄関先のコーナーで個別の予約型面会を実施している。グループホームだよりを毎月発行し、入居者の日ごろの様子を担当職員が記載して家族に安心を届けている。「危機管理意識が高く先手を講じて家族の不安を解消してくれる」という家族アンケートが寄せられている。 | ○ |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件 | 評価 |
| | ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 | ○ |
| | ○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。 | ○ |
| | ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | ○ |
| 総合評価 | | ◎ |

【備考欄】

・運営推進会議については、新型コロナウィルス感染症予防対策の一環として2月からは書面での会議開催を実施している。事前に運営状況や活動内容、会議で検討したい議題などをまとめ議事録として家族や地域等関係諸機関に発送し、地域や家族、行政から意見や質疑応答などを返信用封書や電話などで聴取している。得られた意見や要望等を検討して再度議事録をまとめ郵送をし、家族や地域との情報のパイプが途切れないよう努めている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

| 外部評価項目 | 確　認　事　項 |
|---|---|
| ２．事業所と地域のつきあい | （例示）<br>①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。<br>②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| ３．運営推進会議を活かした取り組み | （例示）<br>①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。<br>②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。 |
| ４．市町村との連携 | （例示）<br>①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。<br>②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| ６．運営に関する利用者、家族等意見の反映 | （例示）<br>①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。<br>②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。<br>③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。 |

【過去の軽減要件確認状況】

| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | R元年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総合評価 | － | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ |
| 実施年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 | R12年度 |
| 総合評価 | ◎ | | | | | | | | | | |